

【解答にあたっての注意】

- 一 専門試験は、史料解読と日本史学の二つからなる。
- 一 史料解読の試験は、問一から問四までの四問のなかから二問を選択して解答しなさい。
- 一 日本史学については、問題文の指示に従って解答しなさい。
- 一 解答は問題ごとに別紙の答案用紙を用い、いずれも縦書きで記しなさい。
- 一 史料解読（二問）と日本史学の配点比率は、一対一である。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解説 科目

問一

次の史料を読んで以下の設問に答えよ。

著作権法で定められている公表された著作権を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

典拠：黒板勝美編『新訂増補国史大系 類聚三代格』吉川弘文館、三〇二頁

- (一) 傍線部 a この格の事書の冒頭は通常のものとなっており、脱字があると思われる。その文字を推定せよ。
- (二) 天平十年五月廿八日格全文を漢字仮名交じりの書き下し文にせよ。また、それを口語訳せよ。
- (三) 傍線部 b 「百姓勞擾莫不由此」を漢字仮名交じりの書き下し文にし、また、口語訳せよ。
- (四) 傍線部 c 「官舎帳」について、それがどのようなもので、何を目的に作成したもののか、推定せよ。
- (五) 傍線部 e 「与同罪」について説明せよ。
- (六) 国府には、「館」のほかにも様々な施設があった。諸施設の機能の違いについて述べるとともに、奈良時代から平安時代にかけての変遷を述べよ。

大学院入学試験問題
一般入試・社会人入試

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解読 科目

問一 次に掲げる編年史料集掲載の史料を読んで、下記の設問に答えよ。

著作権法で定められている公表された著作権を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(出典は設問に関わるため省略)

(一) 傍線①②③を読み下し文に改めよ。なお漢字にはふりがなをつけること。

(二) この二つの史料は、いずれも後欠のため、年月日も差出書、宛名書もないが、なぜ相互に関連するものとして、この編年史料集では前後に配置されているのか。考えられるところを述べよ。

(三) 同じく、二三三五九号は、なぜ金澤貞顕書状と推測されているのか、考えられる根拠を二点述べよ。

(四) 二三三六〇号の傍線④は、どのような施設と考えられるか。またこの文書は、後欠の宛名人に対し、どのようなことを呼びかけているのか、とくに追而書の部分に注目して、述べよ。

(五) この二点の史料は、どのような時代の、どのような社会事象について記されたものか。文中のキーワードに気づくことができれば、それにも触れつつ、考えを述べよ。

大学院入学試験問題

一般入試・社会人入試

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解読 科目

問三 次に掲げる免定は、名古屋大学附属図書館所蔵「日比家文書」のうち的一点である。日比家とは、揖斐川中流域の美濃国多芸郡沢田村の豪農である。免定とは、「検見によって作柄に応じたその年の租率（免）を定め、石高にその租率を掛けて租額を決定すること」（日本国語大辞典）である。この免定の図版と翻刻文とを讀んで、下記の設問に答えよ。

著作権法で定められている公表された著作権を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解読 科目

(問三 つづき・設問)

(一) 空欄「 」を補充せよ。

(二) 傍線①②③の読みを示し、それぞれの意味について説明せよ。

(三) 傍線④について、漢字かな交じりの読み下し文に改めよ。また、大意を述べよ。

(四) この免定は、なぜ日比家文書として伝わっているのか、また、差出者の岡田左京亮とは、どのような立場の人物と考えられるか、それぞれ考えられるところを述べよ。

(五) この古文書では、二種類の土地が記載されているが、宛名の沢田村惣百姓にとって、この二種類の土地にはどのような意味の違いがあったか、史料の内容に即して述べよ。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別

専門試験

分野・専門

日本史学

試験科目

史料学

科目

問四 別紙の鈴木貫太郎発牧野伸頭宛書簡を読んで、以下の問いに答えよ。

(1) 傍線部①を翻刻せよ。

(2) 傍線部②の「軍紀の件」とは具体的には三月事件と呼ばれる事件を指す。この書簡の二日前の九月九日、内大臣秘書官長であった木戸幸一は、近衛文麿・有馬頼寧・岡部長景と会談し、その事件の顛末を有馬から聞き、日記に次のように記した。この日記と書簡の記述を基に、事件の内容や事件を計画した人物たちの思考を説明せよ。

著作権法で定められている公表された著作権を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(3) 傍線部③の()内は誰の発言か。またその人物の意図を説明せよ。

(4) 傍線部④の役職について、知るところを論じよ。

(5) この書簡が書かれた数日後、その後の日本に大きく影響を与えた事件が起こる。この時期の日本をめぐる国際関係について、知るところを論じよ。

出典…国立国会図書館憲政資料室蔵「牧野伸頭関係文書」

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 史料解読 科目

別紙

著作権法で定められている公表された著作権を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本史学

試験科目 日本史学 科目

問一 次の八つの語句の中から三つを選び、それぞれについて説明せよ。

年分度者 飛駅 室町殿 被官と家臣

慶賀使 尊号一件 大政翼賛会 伊藤野枝

問二 次の設問に答えよ。

古代から近現代にかけての公文書管理について述べよ。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 東洋史学

試験科目 アジア史基礎

問 次の事項の中から 4 つを選択して説明しなさい (各数行～10行程度)。
解答は解答用紙に書き、選択した事項の番号を所定の位置に明記すること。
現代日本語・中国語・英語のいずれかで解答してよい。

- (1) 武英殿
- (2) 蕃坊
- (3) 李大釗
- (4) 同中書門下平章事
- (5) パスパ文字
- (6) 愛琿条約
- (7) 鳩摩羅什
- (8) 半両銭
- (9) 『集史』
- (10) 靖難の役

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 東洋史学

試験科目 漢文文献解読 科目

問題) 下記の文章を現代日本語に訳しなさい。

(解答は答案用紙に記入すること。この用紙の余白を下書きに使用してよい。)

古者富貴而名摩滅不可勝記唯俶儻非常之人稱焉蓋西伯拘而演周易仲尼厄而作春秋……詩三百篇大氏賢聖發憤之所為作也此人皆意有所鬱結不得通其道故述往事思來者及如左丘明無目孫子斷足終不可用退論書策以舒其憤思垂空文以自見僕竊不遜近自託於無能之辭網羅天下放失舊聞考之行事稽其成敗興壞之理凡百三十篇亦欲以究天人之際通古今之變成一家之言草創未就適會此禍惜其不成是以就極刑而無慍色僕誠已著此書藏之名山傳之其人通邑大都則僕償前辱之責雖萬被戮豈有悔哉然此可為智者道難為俗人言也

(班固『漢書』司馬遷傳，一部改)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 西洋史学 科目

次の(A)、(B)から一つを選び、その選択したテーマについて、西洋史上の具体例を示しつつ、可能な限り幅広く論じなさい。なお、解答は日本語で書くこと。

(A) 自然環境

(B) 感情

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 英語 ① 科目

以下の英文を読んで、問いに答えなさい。

- ① 著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

②

③

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 英語 (2) 科目

④ 著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典 : Mark Harrison, "Disease and world history from 1750," in J. R. McNeill and Kenneth Pomeranz eds., *The Cambridge World History: Production, Destruction and Connection, 1750-Present, Part 1* (Cambridge University Press, 2015), pp.250-252.

問 1 (1) ~ (5) に当てはまる最も適当な語句を以下から選び、書きなさい。
(文頭にくる語も小文字にしてある。)

increasingly, additionally, despite, ultimately, for example, however

問 2 下線 (6) を日本語に訳しなさい。

問 3 ① ~ ④ の各パラグラフの主旨を日本語でまとめなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 ドイツ語 科目

次のドイツ語の文章を読んで、下記の問に答えなさい。

① 著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

②

(D. Engster, "Wissenschaftliche Forschung und technologischer Fortschritt in Alexandria," in T. Georges, F. Albrecht, R. Feldmeier (Hrsg), *Alexandria*, Tübingen 2013, 29-30.)

- (1) 下線部①を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部②を日本語に訳しなさい。
- (3) 著者によれば、古代アレクサンドリアにおける学問の特質とはどのようなものだったのか、簡潔に説明しなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋史学

試験科目 フランス語 科目

次の文章を読んで、下線部①～③を日本語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

①

②

③

出典：Olivier Guillot, *Hugues Capet et les premiers Capétiens 987-1180*,
Tallandier, Paris, 2002, p. 5.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 日本・東洋・西洋の美術

問題 下記のA、B二つの語群から、それぞれ一つ以上の項目を選び、計三項目について説明を加えよ。

【注意】

- ・三項目が二枚の解答用紙に収まるよう論述の量を工夫すること。
- ・解答は、語群の順番通りでなくともよい。
- ・解答の冒頭に、解答する項目名を記すこと。

A群

1. 風俗画 (西洋の)
2. マニエリスム
3. 祭壇画
4. アクション・ペインティング

B群

1. 郭熙
2. 信貴山縁起絵巻
3. 筆様
4. 沈南蘋

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 英語 科目

問題 「吉備大臣入唐絵巻」(ボストン美術館)について記した以下の英文の内、《 》内を日本語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典 Exhibition Catalogue: *Art & Power :From Pharaohs to Daimyōs. Masterworks from the Museum of Fine Arts, Boston*, Nippon Television Network Corporation, 2020 -2021, pp. 209-210, 11.7-14, 1-10. なお、一部文章を省略した。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史

試験科目 英語 科目

下線①、②を訳しなさい。

①

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

②

【出典】

David Freedberg, *The Power of Images: Studies in the History and Theory of Response*, Chicago and London, 1989, p. xix.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史

試験科目 独 科目

下線①、②を訳しなさい。

① 著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

②

【出典】

Hans Belting, *Spiegel der Welt: Die Erfindung des Gemäldes in den Niederlanden*, Munich, 1994, p. 7.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史

試験科目 仏語 科目

下線①、②を訳しなさい。

①

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

②

【出典】

Isabelle Darnas and Agnès Barruol, *Regards sue les objects de devotion populaire*, Arles, 2011, p. 19.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 美学美術史学

試験科目 漢文 科目

問題

次の漢文を書き下し文に直しなさい。なお傍線部は、人名や地名などの固有名詞を示す。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

【語註】

江南中主・南唐の第2代国主である李璟（九一六～九六一）のこと。

（出典 沈括『夢溪筆談』、『中国画論類編』本、六二五頁。なお一部表記を変更した。また、一部文章を省略した。）

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 考古学

試験科目 考古学 科目

以下の問にすべて答えなさい。

1. 歴史考古学の意義および課題について述べなさい。

2. 型式学的研究法について、その方法論的限界も含めて詳述しなさい。

3. 右図の古墳について保存目的調査をおこなうとき、具体的にどのような調査区を設定するか、調査計画を立てよ。調査区は解答用紙の図に書き込むとともに、各調査区の設定目的について述べよ。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

4. 放射性炭素年代測定法について、知るところを述べよ。

5. 考古学に関連する次の語句について、知るところを述べなさい。遺跡については所在地も記すこと。

(1) 荒尾南遺跡

(2) 吉備池廃寺

(3) 環状木柱列

(4) 尾張型埴輪

(5) William Gowland

(6) 石器時代人種論争

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 文化人類学

試験科目 文化人類学 科目

問 1、下記のテーマ群の中からテーマをふたつ選び、それぞれ具体的な事例をあげながら自由に論じなさい。

解答用紙はひとつのテーマにつき、一枚使用すること。

- ・ 少子高齢化と地域活性化
- ・ 異文化間交流と政治的問題
- ・ 文化人類学と植民地支配
- ・ Covid-19 と観光
- ・ 移民と共生
- ・ ハレとケガレ
- ・ 先住民と権利保障
- ・ 歴史資料とフィールドワーク

問 2、次の英文を読み、内容を要約しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送付について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

* 出典 : Layton, Robert, *An Introduction to theory in Anthropology*, Cambridge University Press, 1997. (一部改変)

問 3、文化人類学のフィールドワークの特色を簡潔に述べたうえで、あなたが修士研究においておこなうフィールドワークの内容について、全体の研究計画と関連させながらできるだけ詳細に書いてください。

調査の目的（何を、どこまで明らかにしようとするのか）、調査項目、調査手法、調査の際の留意点や心構えについて、今日のフィールドワークを取り巻く状況を考慮しつつ、自由に記述してください。